換公文◎債務救済措置に関する日本国政府とペルー共和国政府との間の四の交

(略称)ペルーとの四の債務救済措置取極

0 ::			•			ペルー側書簡	۸°
0						付表二 債務の内訳	
00七	100七					付表一 繰延債務の内訳	
一〇〇五					•	6 協議	
						5 付表二に掲げる債務の支払	
						4 過去に繰り延べられた債務の利子の支払	
						3 債務繰延べの条件	
00111						2 繰延債務の額	
001:1	10011					1 債務救済措置	
001:1						日本側書簡	
001:1	の交換公文	公文…		政府との	六和国政	○海外経済協力基金関係の債務救済措置に関する日本国政府とペルー共和国政府との間	○
ページ						目 次	
(外務省告示第三五六号)	(外務省告						
	告示	四日	八月	五年	平成		
	効力発生	三日	四月	五年	平成		
	リマで	二日	四月	五年	平成		

ペルーとの四の債務救済措置取極

ペルーとの四の債務救済措置取極

附属書三 特定の利子に対する利子の額の算定方法の算式
附属書二 特定の利子の額の算定方法の算式
附属書一 遅延利子の額の算定方法の算式
10 協議
9 債務繰延べの第三国より不利でない条件
8 原契約の継続
7 銀行手数料
6 利子の免税
5 遅延利子の支払
4 延滞利子の支払
3 特定の利子の支払
2 債務の支払
1 債務救済措置の対象
日本側書簡
○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とペルー共和国政府との間の交換公文二○二一
ペルー側書簡 ····································
付表 繰延債務の内訳
5 協議
4 過去に繰り延べられた債務の利子の支払
3 債務繰延べの条件
2 繰延債務の額
1 債務救済措置
日本側書簡
○日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とペルー共和国政府との間の交換公文二○一三

N 側書簡 回清和子の都の賃定方法の賃式

の 額 延 債 務

日 本

側

書

簡

海外経済協

力基金

関係の債務救済措置に関する日本国政

とペ

ル 1 共

和国

|政府と

の 間

の交換公文

訳

を有します。 は、 との間で行 結論に基づき日本国政府の代表者とペルー共和国政 者と関係債権 十六日及び十七日にパリで開催されたペル 書簡をもって啓上い 更に、 わ 当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄 れた最近の交渉に言及する光栄を有します。 諸国政府の代表者との た します。本使は、千九百九十 間の協議において到 1 ·共和国 一政府 府 の代表者 一年九月 の代表 達した 本使

- 1 とられることになる。 (以下「基金」という。)により、 債務 繰延方式による債務救済措置が、 日本国の関係法令に 海外経済協 力基 従って 金
- 2 (1)であってこの書簡の付 ー共和国政府が基金に対して負う次の債務及び遅延利子 繰り延べられる債務(以下「繰延債務」という。)は、 表一に掲げるものから成る。 ペ
- (a) 債務 十一日までの間 千九百九十一年十月一日から千九百九十二年十二月三 過去に繰り延べられた債務を含む。) (両期日を含む。)に弁済期限 の到来した
- (b) 千九百九 の債務 十一年九月三十日以前に弁済期限の到 (過去に繰り延べられ た債務を含む。) 来した

(Japanese Note)

Lima, April 2, 1993

Excellency,

consultations between the representatives of concerned held in Paris on September 16 and of the Republic of Peru that were held on the negotiations between the representatives of confirm the following understanding reached basis of the conclusions reached during the the Government of Japan and of the Government the course of the said negotiations: the Governments of the creditor countries the Government of the Republic of Peru and of I have the honour to refer to the recent I have further the honour to in

- the relevant laws and regulations of Japan. Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") in accordance with rescheduling will be taken by the Overseas A debt relief measure in the form of
- Debts") consist of the following debts and which is shown in the List 1 attached hereto: Republic of Peru to the Fund, the breakdown of 2. (1) The debts to be rescheduled late interest owed by the Government of the (hereinafter referred to as "the Rescheduled
- 1992, both dates inclusive; between October 1, rescheduled debts, having fallen due (a) The debts, including previously 1991 and December
- before September 30, 1991 and not paid; and rescheduled debts, having fallen due on (b) The debts, including previously

千九百九十一年十月一日から千九百九十二年十二月三十一

- 月三十日以前に生じたもの()。いにいう債務の遅延利子であって、千九百九十一年九
- 百四十八円(一三、一五二、四八四、三四八円)になる。② 繰延債務の総額は、百三十一億五千二百四十八万四千三
- (3)ることがある。 及びペルー の関係 (2)にい 当局及び基金 う総額及びこの書簡の付表一は、ペルー 共和 三国政 府 が行う最終的照合の後に日本国 の 関係当局間の合意により修正され 共和]政府 国 政
- って、なかんずく次の原則を含むものにおいて規定される。|結される債務繰延契約(以下「債務繰延契約」という。)である 債務繰延べの条件は、ペルー共和国政府と基金との間で締|
- る。十五日に始まる二十回の均等半年賦払によって支払われ(1)2⑴@、⑴及び⑵にいう債務の各々は、二千二年十一月
- (2)子については、千九百九十 弁済期日から、2(1) 2 (1) 繰延債務 aにいう債 に対する利子率は、 務 について 的にいう債務及び2(1) は、 年十月一日から適用され この書簡 年四・一パ の (Cにいう遅延利 付 1 表 セントとし、 一に掲げる る。

- (c) The late interest on the debts referred to in (b) above, having accrued on or before September 30, 1991.
- (2) The total amount of the Rescheduled Debts is thirteen billion one hundred fifty-two million four hundred eighty-four thousand three hundred and forty-eight yen (¥13,152,484,348).
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and to the List 1 attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Peru, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Republic of Peru and the Fund.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements to be concluded between the Government of the Republic of Peru and the Fund (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreements"), which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) Each of the debts referred to in (a), (b) and (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on November 15, 2002.
- (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts will be four point one per cent (4.1%) per annum beginning from the due dates mentioned in the List 1 attached hereto for the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2, and from October 1, 1991 for the debts referred to in (b) of the said sub-paragraph and the late interest referred to in (c) of the said sub-paragraph.
- 4. With regard to the interest on the

議

日

四

賦

5 とする。 利子が 十日に始まる十二回の均等半年賦払によって支払われ の債務の額に対してこの書簡 こ の書簡 課され、 の付表二に掲げる債務は、 その利子率は、 の 32にいう利子率と同等 付表二に掲げる弁済期日か 千九百九十三年六月三 る。 の 率 3 そ

6 代 に関してペル るため 共和 表者が新た ル 国 1 政 の 府 債 協 な 議 ح 1 務 の間 が行 結 共和 (この 論 わ 国 に でこの れ 政府 取極が対象とする債務を含 到 る。 達 取 し の代表者及び関係債権 た場合には、 極 の 継続又は修正につい 日本国政府とペ 諸国 む。 て討議 政 の 府 再編 ル の

す

の

認されれば 本使は、 幸い 閣下が であ 前記の了解をペ ります。 ルー 共和国政府に代わっ て確

意 を表します。 本使は、 以上を 申し進めるに際し、 ここに閣下に向かっ 7 敬

> cent (30%) will be paid in four (4) equal will be paid in six (6) equal semi-annual semi-annual installments beginning on May 15, 31, 1992, both dates inclusive, thirty per period between October 1, 1991 and December Rescheduled Debts, having accrued during the beginning from January 1, 1993. paragraph 3, will be charged on those amounts that referred to in sub-paragraph (2) of 1993. The remaining seventy per cent (70%) Interest, the rate of which is the same as installments beginning on May 15, 1995.

June 30, 1993. Interest, the rate of which attached hereto will be paid in twelve (12) 5. The debts which are shown in the List 2 mentioned in the List 2 attached hereto. on those amounts beginning from the due dates paragraph (2) of paragraph 3, will be charged is the same as that referred to in subequal semi-annual installments beginning on

connection with reorganization of the Peruvian concerned come to a new conclusion in of the Governments of the creditor countries modification of the present arrangements Government of the Republic of Peru, in order debts including the debts covered by the the Republic of Peru and the representatives 6. If the representative of the Government of to discuss the matter of continuation or held between the Government of Japan and the present arrangements, consultations will be

behalf of the Government of the Republic would confirm the foregoing understanding on I should be grateful if Your Excellency

highest consideration. extend to Your Excellency I avail myself of this opportunity to end to Your Excellency the assurance assurance of mУ

千九百九十三年四月二日にリマで

ペルー共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎

(Signed) Nobuo Nishizaki Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Republic of Peru

ルー共和国

~

経済財務大臣

ホルヘ・カメット・ディックマン 閣下

His Excellency
Jorge Camet Dickmann
Minister of Economy and Finance
of the Republic of Peru

List 1

Due Date

*Amount (in Yen)

債務の内訳	弁 済 期 日	額(注)	
千九百七十一年十二月二十七日に日本国政府とペ	千九百八十四年 八月 二十日		
ルー共和国政府との間で交換された書簡に基づく円	千九百八十五年 二月 二十日	二七三、六三七、九〇六円	Particulars of
借款の供与についてのベルー共和国政府と基金との	千九百八十五年 八月 二十日	二天四、六七九、〇八一円	Debts
間の借款契約に従って支払われるべき元本及び利子	千九百八十六年 二月 二十日	二五八、四七六、五九四円	
並びにそれらの遅延利子	八月	二四九、八七四、二六二円	
TO THE STATE OF TH	<u>-</u> 月	せ三も、	The principal and
	· 介	二三五、四八四、八五九円	-70
	戸月		under the Loan
	· 八	、八〇三、〇-円	
	· 三 月	二五、五〇四、六〇円	the Republic of Peru
	千九百八十九年 八月 二十日	二〇七、九三〇、八二〇円	the Fund on
	千九百九十 年 二月 二十日		ention of
	千九百九十 年 八月 二十日	一九四、七八八、二四五円	Loan pursuant to
	千九百九十一年 二月 二十日	一八八、九八三、八九七円	the Notes exchanged
	千九百九十一年 八月 二十日	一八二、〇六一、〇九〇円	between the
	千九百九十二年 二月 二十日	一七九、二二五、六〇五円	Governments of Japan
	千九百九十二年 八月 二十日	一大、三〇六、九七円	and of the Republic
좖		三、八〇四、三四二、七七八円	December 27, 1971,
千九百七十八年九月二日に日本国政府とベルー共	千九百八十四年 六月 二十日	三、六六九、六六六円	
	千九百八十四年十二月 二十日	三、一五、五五四円	interest thereon
供与についてのベルー共和国政府と基金との間の借	千九百八十五年 六月 二十日	八〇、二三一、九五三円	
款契約に従って支払われるべき元本及び利子並びに	千九百八十五年十二月 二十日	七八、二〇、六〇三丙	Total
それらの遅延利子	千九百八十六年 六月 二十日	七五、九三一、七五〇円	
	千九百八十六年十二月 二十日	七三、九九二、一六一円	
	千九百八十七年 六月 二十日	七一、七八四、〇四八円	The principal and
	千九百八十七年十二月 二十日	六九、八八五、二二八円	-rc
	千九百八十八年 六月 二十日	六七、八七〇、二〇一円	Agreement between
	千九百八十八年十二月 二十日	六五、八八三、 二三三 百	the Government of
	千九百八十九年 六月 二十日	たこ、八二、七二百一	
	千九百八十九年十二月 二十日	六一、九九九、三四四円	the Fund on
	千九百九十 年 六月 二十日	五九、九九六、八八六円	ention of Yer
	千九百九十 年七 月 二十日	五八、二二七、〇五五円	Loan pursuant to the
			Notes exchanged
			1
			nents
			Of
			of Peru on

1990 1991 1991 1992 1992

3,804,342,778

1988 1989 1989 1990

200,

280, 404, 093
273, 637, 906
264, 679, 082
258, 476, 594
249, 874, 262
243, 737, 587
235, 484, 859
229, 420, 884
221, 803, 201
215, 504, 620
207, 930, 820
207, 930, 820
207, 930, 820
194, 788, 245
188, 983, 897
182, 061, 090
179, 215, 605
176, 306, 927

1985 1986 1986 1987 1987 1988

Aug. Feb.

C	
C)
+	_

Jun. Dec.

1988 1989 1990 1990

Dec. Jun. Dec.

2200,000,000

1987 1987 1988

32,669,666
32,152,554
80,231,953
78,210,603
75,932,750
73,992,161
71,784,048
69,885,218
67,870,201
65,883,133
63,812,763
61,999,344
59,996,886
58,227,055

Jun. Dec. Jun.

Jun. Dec. Jun.

1984 1984 1985 1985 1986

Jun. Dec.

ルーとの四の債務救済措置取極

					_					1	/±	_	++			_										-								τ		_	
										にそれらの遅延利子	借款契約に従って支払われるべき元本及び利子並び	の供与についてのベルー共和国政府と基金との間の	共和国政府との間で交換された書簡に基づく円借款	千九百八十年一月二十八日に日本国政府とペルー	計													並びにそれらの遅延利子	間の借款契約に従って支払われるべき元本及び利子	借款の供与についてのベルー共和国政府と基金との	ルー共和国政府との間で交換された書簡に基づく円	千九百七十八年三月三十一日に日本国政府とペ	計				
	千九百九十 年十二月 二十日	千九百九十 年 六月 二十日	千九百八十九年十二月 二十日	千九百八十九年 六月 二十日	千九百八十八年十二月 二十日	千九百八十八年 六月 二十日	千九百八十七年十二月 二十日	千九百八十七年 六月 二十日	千九百八十六年十二月 二十日	千九百八十六年 六月 二十日	千九百八十五年十二月 二十日	千九百八十五年 六月 二十日	_	千九百八十四年 六月 二十日		千九百九十二年 七月 二十日	于九百九十二年 一月 二十日	千九百九十一年 七月 二十日	千九百九十一年 一月 二十日	千九百九十 年 七月 二十日	千九百九十 年 一月 二十日	手九百八十九年 七月 二十日	千九百八十九年 一月 二十日	手九百八十八年 七月 二十日	千九百八十八年 一月 二十日	千九百八十七年 七月 二十日	千九百八十七年 一月 二十日	千九百八十六年 七月 二十日	千九百八十六年 一月 二十日	千九百八十五年 七月 二十日	千九百八十五年 一月 二十日	千九百八十四年 七月 二十日		千九百九十二年十二月 二十日		千九百九十一年十二月 二十日	千九百九十一年 六月 二十日
	五九、八五四、九一八円	六一、七〇六、二五三円	六三、八五〇、七四七円	七四九、	六七、九七〇、二二六円	七〇、〇七九、七八五円	七一、二一〇、三四八円	七四、二二六、八一七円	三三、三六五、六六七円	三三、七五三、六一七円		三四、八九一、〇五三円	六 三	三六、二三六、四四八円	三、五八四、二三三、三八六円	七六、 〇七、 〇七円	八〇、〇三、四二円	一八四、〇六六、四〇二円	一九一、〇七一、九九四円	一九八、四七五、五三一円	二〇六、九〇三、四三三円	五五	八四、	Ē	三三八、三三九、八四一円				二七一、七五四、九〇一円	二七八、六九一、二九六円	二英四六、三二两		一、二三、〇八三、七六円	五三、七〇一、三〇六円	兲、	옷 -	五八、二九一、八九九円
e Republic n	Detween the Governments of Tanan	the Notes exchanged	to	en	on the	0 f	rnment o	<u> </u>	e Loan	~	י ובחי		Total		thereon	interest	ch 31	Peru on	he	te of Tapa	thange	suant	n of Yen	Fund on th	Republic of P	Government o	eement betwee	e Loan	erest payabl	The principal and		2	Total		erest th	late	September 2, 1976,
Jun. Dec.	Jun.	Dec.	Jun.	Dec.	Jun.	Dec.	Jun.	760	Jun.		T:::				Jul.	Jan.	Jul.	Jan.	Jul.	Jul.	Jan.	Jul.				Dec.	Jun.	Dec.	Jun.								
20,	20,	20,	0	20,	0	9	\circ	\supset	20,) C	ر د				20,	20,	20,	20.	ے ر	2 C	,	20,	0	0	0	0	0	20,	20.	20,				0	20,	20	2
1990	9 9	86	98	98	98	o c	9 0	9 9	ν Q	פאס	2				99	1992	99	90	9	\sim	1989	\sim	m	36	1987	36	9	1985	9	9				199	1992	99	99
61,706,253 59,854,918	5,749,74	7,970,21	0,079,78	2,220,34	4.226 81	3 365 66	3 753 KI	*,091,00	0,000,00	6,226,44			3,584,223,386		76,207,20	180,035,421	34.066.40	0,4/0,53	06,903,43	13,425,78	22,284,97	29,350,22	38,239,84	44,973,15	54,722,32	61,547,5	71,754,90	78,691.20	15,438 3	16.035.0		1,112,083,/86		3,701,30	381.	5 061 06	6 201 80

	440.00	
千九百八十年一月二十八日に日本国政府とベルー共和国政府との間で交換された書簡に基づく円借款契約に従って支払われるべき元本及び利子並びにそれらの遅延利子	計・一九百八十年一月二十八日に日本国政府とベルーチ九百八十年一月二十八日に日本国政府と巡走づく円借款共和国政府と基金との間の供与についてのベルー共和国政府と基金との間の信款を持ちの遅延利子がにそれらの遅延利子	
千九百八十四年 七月 二十日 千九百八十五年 一月 二十日 千九百八十五年 七月 二十日 千九百八十五年 1 月 二十日 千九百八十二年 六月 二十日 千九百八十八年 六月 二十日 千九百八十八年 六月 二十日 千九百八十九年 六月 二十日 千九百八十九年 六月 二十日 千九百八十九年 六月 二十日 千九百八十九年 六月 二十日 千九百八十九年 六月 二十日	千九百八十四年 六月 二十日 千九百八十五年 六月 二十日 千九百八十五年 六月 二十日 千九百八十五年 六月 二十日 千九百八十五年 1 月 二十日 千九百八十九年 1 月 二十日 千九百八十八年 1 月 二十日 千九百八十八年 1 月 二十日 千九百八十八年 1 月 二十日 千九百八十八年 1 月 二十日 千九百八十十年 1 月 二十日 千九百九十 年 1 月 二十日	千九百九十二年十二月 二十日千九百九十二年 六月 二十日千九百九十二年 六月 二十日
四、天二、九五、八七、四四、三二、八七、四四、三二、八七、四四四二、三八、八〇二四四二、三八、四二〇四九、四二〇四八、八九、三四四八、八九、三四四八、八九、三二八四八、八八、四八、三二、三八四八、四八、三二、三八四八、四八、三二、三八四八、四八、三二八四八、四八、三二、三八四四八、四八、三二、三八四四八、四八、三二、三八四四八、四八、四八、三四、十、三、三、二、四八四、四八、四八、四八、四八、四八、四八、四八、四八、四八、四八、四八、四八	大大九 〇重三、二三両 五二、二二六、六七四両 五二、二二六、〇八四両 五一、二二六、〇八四両 五一、二二二一 四八、九九六、五五四両 四八、九九六、五五四両 四八、九九六、五五四両 四八、九九六、五五四両 四八、九九六、五五四両 一〇二、八八、三九九両 九八、三九九両 九八、五二二三両 九八、五二二三両 九八、五二二二三両 九八、五二二二三両 九八、五二二二三両 九八、五二二二三両 九八、五二二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 九八、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二三両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二両 八一、九二、二二二二一 八一、九二、二二二一二	五四、九八二、五五八円 五五、七三六、四六四円 五五、七三六、四六四円 五四、九八二、五五八円
The principal and interest payable under the Loan Agreement between the Republic of Peru and the Fund on the extention of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic	The principal and interest payable under the Loan Agreement between the Government of the Republic of Peru and the Fund on the extention of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Peru on January 28, 1980, and the late interest thereon	January 28, 1980, and the late interest thereon
Jul. Jul. Jul. Dec. Jun. Dec. Jun. Dec. Jun. Dec. Jun. Dec. Jun.	Jun. Dec.	Jun. Dec. Jun. Dec.
220000000000000000000000000000000000000	222222222222222222222222222222222222222	20,
1984 1985 1985 1985 1986 1986 1987 1987 1988 1988 1988	1984 1984 1985 1985 1986 1986 1987 1987 1988 1988 1988 1989 1990 1990 1991	1991 1991 1992 1992
1,422,746,528 44,562,939 43,851,876 42,916,601 43,267,307 42,336,003 41,849,410 93,107,470 90,583,150 87,898,324 85,252,374 82,467,318 80,085,485 77,395,731	969,053,123 53,186,674 52,344,810 51,226,084 50,665,682 49,556,132 48,986,554 108,995,129 106,031,092 102,888,399 99,791,213 96,531,195 93,743,169 90,594,706 87,876,650 84,838,749 82,936,952 81,830,097	57,785,730 56,490,370 55,736,464 54,982,558

and the late	一三、一五一、四八四、三四八円		総計
November 29	一、〇四七、一八四、五三〇円		計
of Peru on	五、二八八、六四三円	千九百九十一年十 月三十一日	
and of the	た、三三、七六円	千九百九十一年 四月二十 日	
Governments	八一、七七五、五五六円	千九百九十 年十 月二十一日	
hatmaan tha	八五、一四六、二〇六円	千九百九十 年 四月二十 日	
pursuant to	八八、八〇四、九二九円	千九百八十九年十 月二十一日	
and the Fun	九、二五、七三円	千九百八十九年 四月三十 日	
	九六、二三、〇四六円	千九百八十八年十 月二十一日	
the Governm	九九、七三〇、至八円	手九百八十八年 四月三十 日	
Agreement b	一〇三、七三九、九四九円	千九百八十七年十 月三十一日	
Reschedulin	一〇七、三三七、〇二七円	千九百八十七年 四月三十 日	
under the	二、一五八、六〇七円	千九百八十六年十 月三十一日	利子
interest pa	二二、一七一、五九九円	千九百八十六年 四月三十 日	一て支払われるべき元本及び利子並びにそれらの遅延
The princip	二二、八八〇、四七八円	千九百八十五年十 月三十一日	ルー共和国政府と基金との間の債務繰延契約に従っ
	二二、二九一、三九四円	千九百八十五年 四月三十 日	ルー共和国政府との間で交換された書簡に基づくべ
1	五一、一六〇、O七九円	千九百八十四年十二月三十一日	千九百八十三年十一月二十九日に日本国政府とペ
Total	一、二二、八五〇、二十月		計
	六八、九二、四六五円	千九百九十二年十二月 二十日	
thereon	六九、九〇八、〇六〇円	千九百九十二年 六月 二十日	
the late in	七〇、八五三、六五五円	千九百九十一年十二月 二十日	
January 28,	七二、四七八、三七四円	千九百九十一年 六月 二十日	
of Peru on	七五、〇七三、六七五円	千九百九十 年十 月 二十日	
			-

注
仕)前記のそれぞ.
それぞ
れの
れの債務の額は
額は、
千九百九十
九十一
年九月三
Ŧ
白以前に
生じ
じた遅延和
利子の
2子の額を含
音び

				and the late interest thereon
75,288,643	1991	31,	Oct.	ember
8,323,72	99	30,	Apr.	of Peru on
81,775,556	1990	31,	Oct.	d of the Repub
5,146,20	99	30,	Apr.	ernments of Ja
8,804,92	9	31,	Oct.	between the
2,252,72	98	30,	Apr.	Not
6,123,04	98	31,	Oct.	suant to
9,730,56	98	30,	Apr.	and the Fund
3,739,94	86	31,	Oct.	Republic of
07,337,02	86	30,	Apr.	Ф
1,158,60	86	31,		eement betwee
1,171,59	98	30,	Apr.	Rescheduling
1,880,47	98	31,		under the
2,291,39	86	30,	Apr.	t pa
2,160,07	98	31,	Dec.	principal a
1,212,850,217				Total
8,962,46	99	20,	Dec.	
9,908,06	99	20,	Jun.	he
0,853,65	99	20,	Dec.	he late intere
72,478,374	1991	20,	Jun.	uary 28, 1980
5,073,67	99	20,	Dec.	f Peru o

Grand Total

13,152,484,348

1,047,184,530

Total

*(Note)

The amount of each debt shown above includes the amount of the late interest on or before Sep. 30, 1991.

九三、四七八円	二九二、六九九円四一三、九八一円、九八十円
The principal and interest payable under the Loan	Particulars of Debts
Apr. 20, 1990 oct. 20, 1990 Apr. 20, 1991	Due Date
283,216,798 277,413,981 473,292,699	Amount (in Yen)

List 2

ne 30, 1982, and e late interest ereon

Agreement betwee the Government the Republic of Peru and the Fu on the extention Yen Loan pursuato the Notes exchanged betwee the Governments Japan and of the Republic of Per June 30, 1982, the late interestable the reon	_
ernment of ublic of d the Fund extention of n pursuant Notes ed between ernments of nd of the c of Peru on 1982, and e interest	ho+ woo

Total	

Grand Total

1,033,	1,033,
1,033,923,478	33,923,478

ペルーとの四の債務救済措置取極

ペルーとの四の債務救済措置取極

ペルー側書簡)

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、 本日付けの閣下の

(日本側書簡)

国政府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、 更に、閣下の書簡に述べられた了解をペルー共和

敬意を表します。 本大臣は、 以上を申し進めるに際し、 ここに閣下に向かって

千九百九十三年四月二日にリマで

ペ ル l 共和国

経済財務大臣 ホルへ・カメット・ディックマン

ぺ ル ー 共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎閣下

<u></u>

(Peruvian Note)

Lima, April 2, 1993

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

".(Japanese Note)"

Excellency's Note. Peru the understanding set forth in Your behalf of the Government of the Republic of I have further the honour to confirm on

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

Minister of Economy and Finance of the Republic of Peru (Signed) Jorge Camet Dickmann

and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary to the Republic of Peru Nobuo Nishizaki His Excellency

日本側書簡

日本輸

出入銀

の

債務救済措置に関

する

日本国

政

府

とペ

1

共 和

国 行関 係

との間の交換公文)

(訳文)

は、 と の を 結論に基づき日 者と関係債 十六日及び十七日に 有します。 書簡をもって啓上い 更に、 間 で行わ 権 当該交渉において到達した次の了解を確 n 諸 た最 1本国 国政 政 パリで開催され 近の交渉に言及する光栄を有します。 府の代表者との間の協 府の代表者とペル たし ま ず。 本使は、 たペル (一共和 千九百九十一年九月 議 1 ·共和国 に 国政 お いて到 府 政 認する光栄 の代 府 達 の 本使 、表者 代表 し た

法令に従ってとられることになる。 関係民間銀行(以下「銀行」という。)により、日本国の関係1 債務繰延方式による債務救済措置が、日本輸出入銀行及び

2 (1)う次の債務及び遅延利子から成り、 ル 一共和 繰り延べ (以下「付表」という。)に掲げられる。 国政 られ 府及びペル る債務 (以下「繰延債務」という。)は、 1 開発 金融公社が銀行に その内訳は、 対 こ の書 して負 簡 ペ

の額 額 賃 務

債務(過去に繰り延べられた債務を含む。) 十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した(千九百九十一年十月一日から千九百九十二年十二月三

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Peru that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Republic of Peru and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on September 16 and 17, 1991. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken by the Export-Import Bank of Japan together with private banks concerned (hereinafter referred to as "the Banks") in accordance with the relevant laws and regulations of Japan.

2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") consist of the following debts and late interest owed by the Government of the Republic of Peru and Corporacion Financiera de Desarrollo S.A. to the Banks, the breakdown of which is shown in the List attached hereto (hereinafter referred to as "the List"):

(a) The debts, including previously rescheduled debts, having fallen due between October 1, 1991 and December 31, 1992, both dates inclusive;

- 未払の債務(過去に繰り延べられた債務を含む。)() 千九百九十一年九月三十日以前に弁済期限の到来した
- 生じたもの 債務繰延契約に従って千九百九十一年九月三十日以前に〇 心にいう債務の遅延利子であって、原借款契約又は原
- 円(一八、八二八、〇四七、〇五九円)になる。(2)繰延債務の総額は、百八十八億二千八百四万七千五十九
- より修正されることがある。に日本国政府及びペルー共和国政府の関係当局間の合意に及びペルー開発金融公社並びに銀行が行う最終的照合の後のにいう総額及び付表は、ペルー共和国政府の関係当局の(2)にいう総額及び付表は、ペルー共和国政府の関係当局(3)(2)にいう総額及び付表は、ペルー共和国政府の関係当局(3)(3)にいう総額及び付表は、ペルー共和国政府の関係当局(3)(4)に対している。
- って、なかんずく次の原則を含むものにおいて規定される。||結される債務繰延契約(以下「債務繰延契約」という。)である 債務繰延べの条件は、ペルー共和国政府と銀行との間で締|
- 払われる。 十一月十五日に始まる二十回の均等半年賦払によって支⑴の 付表の1から4までに掲げる債務の各々は、二千二年
- に始まる十四回の均等半年賦払によって支払われる。 (1) 付表の5に掲げる債務の各々は、二千年十一月十五日

- (b) The debts, including previously rescheduled debts, having fallen due on or before September 30, 1991 and not paid; and (c) The late interest on the debts referred to in (b) above, having accrued on or before September 30, 1991 in accordance with the original loan agreements or rescheduling agreements.
- (2) The total amount of the Rescheduled Debts is eighteen billion eight hundred twenty-eight million forty-seven thousand and fifty-nine yen (¥18,828,047,059).
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and to the List by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Peru, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Republic of Peru and Corporacion Financiera de Desarrollo S.A., and the Banks.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements to be concluded between the Government of the Republic of Peru and the Banks (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreements"), which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) (a) Each of the debts mentioned in 1 to 4 of the List will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on November 15, 2002.
- (b) Each of the debts mentioned in 5 of the List will be paid in fourteen (14) equal semi-annual installments beginning on November 15, 2000.

に

V

の

(a) に いう遅 六 付 掲げ パー の る れ 延 1 セ 利子について ント 弁 から4 済 とし、 され 期 日 に る。 から、 掲げる債務 2 (1) は 2 (a) に (1)千九百 いう債務につい (b) に 対する利子 に 九十 いう債務 年十月 及 率 び2 7 は、 は 日 年 (1)付 五 か (c)

れ

ぞ

適

用

(2)

(b) げる 1 延利子 セ 付 適用 弁済 ント 表 の につ 期 される。 ع 5 に し、 日 いては、 か 掲げる債務 5 2 (1)(a) に 2 (1) 千 九 (b) いう債 に対する利子率は、 百九 に い + う債務 務につい 年 + 及 て 月 び 2 (1) は、 年五 からそ (c)付 表に に • 五 ٧١ う 掲 n パ

三年一 ントは、千九百九十五年五月十五日に始まる六 四 賦 日 (b) 払 千九 回 までの 一の均 に 三十パー 月 よっ う利子 百 等半 九十一年十月一日から千九百九十二年十二月三十 間 日 て支払わ から 年賦払によって支払われ 率とそれぞれ セントは、 両期 利子が課され、 日を含む。)に生じた繰延 れる。 千九百九十三年五月十五 同等 その利子の 率とする。 その利子率 の額に対 る。 残りの七十 債 は し て千九 回 務 の の 日 3 に (2)均 利子に 百九 等 始 パ (a) 及 半年 1 ま る 関 セ

5 代 に ペ し ル 7 が新たな結論 1 ペ 0 ル 債 1 務 共和 <u>ر</u> の に 玉 到 取 政 極 達 府 した場合には の が 代表 対象とする債 者及び 関 係 務を含む。) 日本国政府とペ 債権 諸 国 政 の 府 再 の ル 編

> mentioned in 1 to 4 of the List will be beginning from the due dates mentioned in five point six per cent (5.6%) per annum sub-paragraph and the late interest referred 2, and from October 1, 1991 with respect to in (a) of sub-paragraph the List with respect to the debts referred to in (c) of the said sub-paragraph. the debts referred to (a) The rate of interest on the debts in (b) of the said (1) of paragraph

(b) The rate of interest on the debts mentioned in 5 of the List will be five sub-paragraph and the late interest referred the debts referred to in (b) of the said 2 and from October 1, 1991 with to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph beginning from the due dates mentioned in point five per cent (5.5%) per annum the List with respect to the debts referred to in (c) 0 f the said sub-paragraph. respect

semi-annual installments beginning on May 15, cent (30%) will be paid in four (4) equal period between October 1, 1991 and December Rescheduled Debts, having accrued during the 4. With regard to the interest on the 31, 1992, both dates inclusive, thirty per January 1, 1993. will be paid in six (6) equal semi-annual 1993. The remaining seventy per cent (70%) charged on those amounts beginning from of sub-paragraph the same as that referred to in (a) and (b) Interest, the rate of which is respectively installments beginning on May 15, 1995. (2) of paragraph 3, will be

concerned come to a new conclusion in of the Governments of the creditor countries connection with reorganization of the Republic of Peru and the representatives 5. If the representative of the Government of the Peruvian

するための協議が行われる。 一共和国政府との間でこの取極の継続又は修正について討議

確認されれば幸いであります。本使は、閣下が前記の了解をペルー共和国政府に代わって

かって敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向

千九百九十三年四月二日にリマで

ペルー共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎

ペルー共和国

経済財務大臣・ホルヘ・カメット・ディックマン閣下

debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Peru, in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Peru.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nobuo Nishizaki Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Republic of Peru

His Excellency
Jorge Camet Dickmann
Minister of Economy and Finance
of the Republic of Peru

List

\sim
ル
· •
Į
ہے
_
の
兀
$\overline{\mathcal{O}}$
<i>V)</i>
債
務
救
済
措
嵳
尼
取
極
150

	三、三五一、一〇六、九〇七円			計
	一三六、九九五、八七八円	古	千九百九十二年 二月	
		十日	千九百九十一年 八月	
	五一、一四一、一〇五円	十日	千九百九十一年 一月	
	一六〇、五一〇、三五四円	十	千九百九十 年 八月	
	一七〇、三三五、九八七円	十日	千九百九十 年 二月	
late inter	一八〇、〇三八、一六〇円	十日	千九百八十九年 八月	
Japan and	一九〇、六六七、四二〇円	古	千九百八十九年 二月	
between th	二〇〇、八五五、二二四円	古	千九百八十八年 八月	
pursuant t	二二二、〇四八、二八〇円	古日	千九百八十八年 二月	
Banks on t	二三、四〇〇、六九一円	古	千九百八十七年 八月	
Republic o	二三四、五〇五、一九六円	十日	千九百八十七年 二月	
payable ur	二四五、一六五、六九五円	古	千九百八十六年 八月	び利子並びにそれらの遅延利子
2. The pri	三元、〇七〇、八七円	十日	千九百八十六年 二月	との間の借款契約に従って支払われるべき元本及
	二天九、〇一八、三九六円	古	千九百八十五年 八月	円借款の供与についてのベルー共和国政府と銀行
	二八二、六六七、七五八円	十日	千九百八十五年 二月	ルー共和国政府との間で交換された書簡に基づく
	二元四、五七〇、四三一円	十日	千九百八十四年 八月	2 千九百七十二年三月二十九日に日本国政府とペ
	一〇、五二、五〇九、四三 円			計
	四六三、二六四、八二六円	古日	千九百九十一年 八月	
	四九三、五一七、九三六円	古	千九百九十一年 二月	
	五四、三〇五、二五一円	古	千九百九十 年 八月	
	五云、五三七、九五八円	古日	千九百九十 年 二月	
the late i	五八八、七八七、六六一丙	古日	于九百八十九年 八月	
Peru on Fe	六三、六八、八 五円	十日	千九百八十九年 二月	
between th	六五七、五〇四、四四五円	古	千九百八十八年 八月	
pursuant t	六九四、三五九、一四六円	古	千九百八十八年 二月	
Banks on t	七八、八四、三四円	古	千九百八十七年 八月	
Republic o	七六八、六三五、五六〇円	十	千九百八十七年 二月	
payable un between th	八〇四、一五〇、二 天円	古	千九百八十六年 八月	
1. The pri	八四六、六三五、〇五〇円	十	千九百八十六年 二月	子並びにそれらの遅延利子
	八八三、二八、四四一円	古	千九百八十五年 八月	間の借款契約に従って支払われるべき元本及び利
	九八、〇七二、九五八円	十日	千九百八十五年 二月	款の供与についてのペルー共和国政府と銀行との
Particul	九六七、六六六、七三九円	十日	千九百八十四年 八月	共和国政府との間で交換された書簡に基づく円借
	二、四五〇、一六五円	+	千九百八十三年 八月	1 千九百七十二年二月二日に日本国政府とベルー
	額 (注)		弁 済 期 日	債務の内訳

160,510,354 160,510,354 151,241,105 142,015,465 136,995,878				Total
		10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,	Feb. Aug. Aug. Feb.	
294,570,431 282,667,758 282,667,758 269,018,396 245,165,695 234,505,196 7 222,400,691 212,048,280 3 210,667,420 180,038,160	1984 1985 1985 1986 1986 1986 1987 1987 1988	10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,	Aug. Feb. Aug. Feb. Aug. Feb. Aug.	2. The principal and interest payable under the Loan Agreement between the Government of the Republic of Peru and the Banks on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Peru on March 29, 1972, and the
(in Yen) 2,450,165 967,666,739 928,072,958 883,118,442 846,625,050 804,150,126 768,635,560 728,824,342 694,359,146 657,504,445 623,688,825 528,787,662 588,787,662 588,787,662 493,517,936 463,264,826	1983 1984 1985 1985 1986 1986 1987 1987 1988 1988 1988 1989 1990 1990	10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,	Aug. Aug. Feb. Aug.	1. The principal and interest payable under the Loan Agreement between the Government of the Republic of Peru and the Banks on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Peru on February 2, 1972, and the late interest thereon

	おれるべき元本及び利子並びにそれらの遅延利子 ・ 千九百八十二年十月一日に締結されたベルー開	3 千十百七十十年三月二十三日に日本国政府との間で交換された書簡に基づくベルー共和国政府との間で交換された書簡に基づくベルー共和国政府との間で交換された書簡に基づくベルー共和国政府との間で交換された書簡に基づくベルー共和国政府との間で交換された書簡に基づくベルー共和国政府と日本輸出入銀行との間の債務
	チ九百八十六年 一月 〒四日 チ九百八十六年 七月 〒四日 千九百八十六年 七月 〒四日 千九百八十八年 七月 〒四日 千九百八十八年 七月 〒四日 千九百八十八年 七月 〒四日 千九百八十八年 七月 〒四日 千九百八十九年 一月 〒四日 千九百八十九年 一月 〒四日	
<u> </u>	- 二、二、五、五九二、二四七円 - 三二、八六〇、二、六四円 - 四〇、五〇七、七四三円 - 四〇、五〇七、七四三円 - 三四、四五七、六三八円 - 二、八二、三四一円 - 二、八二、三四一円 - 二、八二、三四一円 - 二、八二、三四一円 - 二、八二、七四、〇五六円 - 一、二、七四、〇五六円	一方
5. The principal and interest payable under the Loan Agreement between Corporacion Financiera de Desarrollo S.A. and the Banks concluded on October 1, 1982, and the late interest thereon	between the Governments of Japan and of the Republic of Peru on November 29, 1983, and the late interest thereon	3. The principal and interest payable under the Rescheduling Agreement between the Government of the Republic of Peru and the Export-Import Bank of Japan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Peru on March 23, 1979, and the late interest thereon Total 4. The principal and interest payable under the Rescheduling Agreement between the Government of the Republic of Peru and the Export-Import Bank of Japan pursuant to the Notes exchanged
Jan. 24, 1986 Jul. 24, 1987 Jul. 24, 1987 Jul. 24, 1988 Jul. 24, 1988 Jul. 24, 1988 Jul. 24, 1989 Jul. 24, 1989 Jul. 24, 1990 Jul. 24, 1990 Jul. 24, 1990 Jul. 24, 1990 Jul. 24, 1991 Jul. 24, 1991 Jul. 24, 1991 Jul. 24, 1992 Jul. 24, 1992	Oct. 30, 1988 Apr. 30, 1989 Oct. 31, 1989 Oct. 30, 1990 Oct. 31, 1990 Oct. 31, 1990 Apr. 30, 1991 Oct. 31, 1991	ne Da 10, 10, 10, 10, 10, 10, 30, 30, 31, 31, 31,
156,860,264 148,507,743 140,784,890 131,831,341 124,457,638 116,274,056 109,092,748 101,373,299 94,716,494 87,615,779 81,328,877 74,830,774 71,172,310 68,620,127	227, 400, 333 227, 685, 901 214, 284, 676 202, 288, 624 189, 827, 015 178, 365, 851 166, 855, 195 156, 941, 510 2,629, 593, 247	*Amount (in Yen) 161,678,683 174,393,975 165,630,184 157,428,970 149,239,321 149,239,321 808,371,133 808,371,133 808,371,133 808,371,133 808,371,133 808,371,133

(注			
前記のそ	総	=1	
れぞれの債務の額は、千九	計	計	
前記のそれぞれの債務の額は、千九百九十一年九月三十日以前に生じた遅延利子の額を含む。			
じた遅延利子の額を含む。	一八、八二八、〇四七、〇五九円	一、五〇七、四六、三四〇円	

	*(Note)
the	The
late interest on or	amount
inte	of Of
rest	of each
a	debt
Ħ	
before	shown
Sept. 30, 1	above
30,	incl
1991	CD.
•	the
	amount of
	of

Grand Total

18,828,047,059

1,507,466,340

Total

 $\stackrel{\frown}{\sim}$ ルー 側書簡)

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(日本側書簡)

国政府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、 更に、 閣下の書簡に述べられた了解をペルー · 共和

か って敬意を表します。 本大臣は、 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

千九百九十三年四月二日にリマで

べ ル 一共和国

経済財務大臣 ホルヘ・カメット・ディックマン

ぺ ル 1 共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎閣下

(Peruvian Note)

Lima, April 2, 1993

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Peru the understanding set forth in Your Excellency's Note.

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) Jorge Camet Dickmann Minister of Economy and Finance of the Republic of Peru

to the Republic of Peru and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary Nobuo Nishizaki His Excellency

I本側書

とペ 業上の ル 債 1 務 和 に 玉 つ 政 い ての 府と 債 の 間 務救済措置に の 交換公文 関 す る日 本国 政

商 府

日 本 側 書

訳 文

との は、 + を 結論に基づ 者と関 六日 有し 書簡 間 更 に、 係債 及び十七 ま で をもって 行 す き日 当 わ 権 n 諸 た最 本国 日 啓 交渉に 玉 上 政 に 府 近 政 パ い お 府 リで開催 た の交渉に の の 代 します。 ſ,γ 表者 て到 代表者とペ 言 ح さ 達した次 及する光栄を 本使 の n 間 たペルー ル は、 の 協議 の了解 1 千九 共 共 和 に 和 を 有し 国 お 百 確 政 い 九 玉 ま 認 府 て 政 + す。 する光 の 到 府 代表 年九 達 の 代 本使 し 者 た 表 月

(1)保険 係債 共和 する。)の 9 ペルー 任者であ 地 (当該 こ にペ 権 以下「債務者」と総称する。 繰延利子及び遅延利子(以下「繰延商 を引き受けた次の商業上の 通 国 の 貨 者との間 の 取 総額に 民間 政府 和 で預託した債務に限る。)と他方に ル 極 は、 玉 る関係債権 1 共和 企 の 企 又は 政 適用される。 業及び個人 業と他 方に 府 玉 中 企業並びにペル 者と ·央銀 方に 方に おい (が千九) 行 お 7 の お 間 前記 ペ に V い で契約され、 債 ル て て 債務の元本、 前記 のペルー 務 百九十一年 日 ぺ] 1 本 支払 ル 共和 の日 の 1 国 民 に 玉 の の 民間 本 間 業 お 共 相 居 政 住者で 債 日本 国 企 和 ٧V 当する 九月三十日 府及び 一業及 務 7 企 国 契 の 約 国政 日本 一業及 居 政 と総称 上 べ 府 あ 住 び 金 者 の 府 国 る 個 及 額 び ル 人 び 利 が の を ょ 個 関 1

(Japanese Note)

Lima, April 2,

Excellency

confirm the following understanding reached concerned held in Paris on September consultations between the representatives of of the Republic of Peru that were held on the the Government of Japan and of the Government negotiations between the representatives of the course of the said negotiations: 17, 1991. the Governments of the creditor countries the Government of the Republic of Peru and basis of the conclusions reached during the I have the honour to refer to I have further the honour to and of n.

Japan on the other (as far as the Peruvian of the Republic of Peru on the one hand and commercial debts, either contracted between of, contractual interest on, rescheduling private enterprises and persons have deposited private enterprises and persons on the one the Government and governmental corporations interest on and late interest on the the total amount of the following principal before September 30, 1991), and insured by hand and the creditors concerned resident in the other or contracted the creditors concerned corporations Debts"). the Government of Japan (hereinafter jointly in the Central Bank of the Republic of Peru the corresponding payments in local (1) The present arrangements will apply to as "the Rescheduled Commercial The Government and 0 f the Republic between resident in Japan on 0f governmental Peruvian to

ある関係債権者は、以下「債権者」と総称する。

- あって過去に繰り延べられていないものに関し、前に契約され、弁済期間が一年を超える商業上の債務では、債務者と債権者との間で千九百八十三年一月一日より
- した元本及び契約上の利子三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来()千九百九十一年十月一日から千九百九十二年十二月)
- た元本及び契約上の利子()・千九百九十一年九月三十日以前に弁済期限の到来し
- (b) 来した元本及び繰延利子 に関し、千九百九十一年九月三十日以前に弁済期 われた取極に従って過去に繰り延べられた商業上の債 の間で交換され 十九年三月二十四日に ペルーの債務に た書簡 つい ての債務救済措置に関 日本国政府とペルー (以下「書簡」という。)により行 - 共和国 し千九百七 限 一政府と の 到 務
- 十一年九月三十日以前に生じたもの()(回回及び凹にいう債務の遅延利子であって、千九百九)
- 円)と見積もられ、その内訳は、次のとおりである。千四百七十二万千十五円(四、二四四、七二一、〇一五②()(1)(1)及び心にいう商業上の債務の総額は、四十二億四

Peruvian private enterprises and persons mentioned above are hereinafter jointly referred to as "the Debtors". The creditors concerned resident in Japan mentioned above are hereinafter jointly referred to as "the Creditors":

- (a) For the commercial debts with a repayment period of more than one year, and contracted before January 1, 1983, between the Debtors and the Creditors, and not previously rescheduled,
- (i) the principal and contractual interest having fallen due between October 1, 1991 and December 31, 1992, both dates inclusive, and
- (ii) the principal and contractual interest having fallen due on or before September 30, 1991;
- (b) For the commercial debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Republic of Peru on March 24, 1979 concerning the debt relief measures in respect of Peruvian debts (hereinafter referred to as "the Notes"), the principal and rescheduling interest having fallen due on or before September 30, 1991; and
- (c) The late interest on the debts referred to in (a) (ii) and (b) above, having accrued on or before September 30, 1991.
- (2) (a) The total amount of the commercial debts referred to in (a) and (b) of subparagraph (l) above is estimated at four billion two hundred forty-four million seven hundred twenty-one thousand and fifteen yen (¥4,244,721,015), the breakdown of which is as follows:

と見積もられる。

- れる。九千二百十円(四五、三九九、二一〇円)と見積もらい。①のにいう商業上の債務の額は、四千五百三十九万
- 掲げる算定方法に従い算出される。()()()()にいう遅延利子の総額は、この書簡の附属書一に)
- により修正されることがある。 係当局が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間の合意 3 ②にいう総額は、日本国政府及びペルー共和国政府の関
- れる支払の額及び日付を債権者に通告する。 定める支払計画(以下「支払計画」という。)に従って行わ2⑴ ペルー共和国政府は、繰延商業債務を決済するため仏に
- 従い国立銀行を通じ日本円により債権者に支払う。(2)ペルー共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払計画に

- (i) the amount of the commercial debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) above is estimated at four billion one hundred ninety-nine million three hundred twenty-one thousand eight hundred and five yen (\(\frac{x}{4}\),199,321,805), and
- (ii) the amount of the commercial debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is estimated at forty-five million three hundred ninety-nine thousand two hundred and ten yen (¥45,399,210).
- (b) The total amount of the late interest referred to in (c) of sub-paragraph (1) above will be calculated in accordance with the method of calculation shown in the Annex I attached to this Note.
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Peru, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 2. (1) The Government of the Republic of Peru will notify the Creditors of the amount and the dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").
- (2) The Government of the Republic of Peru will pay the total amount of the Rescheduled Commercial Debts to the Creditors in Japanese yen through the Banco de La Nacion in accordance with the Payment Scheme.

- (3)をとる。 国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措 わ れる支払により決済され 日 本国 政 府 は、 商業上の ることを容易にするため、 関係債務が支払計 画に従っ て行 日本 置
- (4)五日に始 繰延商 まる十四回の均等半年賦払によって支払われる。 業債務を構成する債務の各々は、二千年十一月十
- 3 (1)(a) う。)を次の計 に生じた繰延商業債務の利子(以下「特定の 九百九十二年十二月三十一日までの ペ ル 一共和 画に従って債権国に支払う。 国政府は、 千九百九十一年十月一日から千 間 (両期日を含む。) 利子」とい
- (i) まる四 残りの 三十パ Ì 七十パーセントは、 の 均 セントは、千九百九十三年五月十五日に 等半年賦払によって支払われ 千九百九十五年五月十五 る。 始
- (ii) 日に始 まる六回 の 均等半年賦 払 によって支払わ れる。
- (b) 掲げる算定方法に従い算出される。 (a) (i) 及 び (ii) にいう利子の額は、 こ の 書 簡 の附属 書二に
- 4 (1)(2)を第一回目の支払日とし、 日に支払 げる算定方法に従い算出され ペ 特定の利子に対する利子は、千九百九十三年五月十五日 ル ì 共和国政 わ ñ る。当該利子 が府は、 繰延商業債務の各々につい 毎年五月十五日及び十一月十五 Ó 額 る。 は、 この書簡 の附属書三に て、 当

- relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to possible measures, within the scope of the be made in accordance with the Payment Scheme. (3) The Government of Japan will take
- beginning on November 15, 2000. fourteen (14) equal semi-annual installments Rescheduled Commercial Debts will be paid in

(4) Each of the debts composing the

- Specified Interest"), in accordance with inclusive (hereinafter referred to as "the accrued during the period between October the Rescheduled Commercial Debts, having Peru will pay to the Creditors interest on (1) (a) The Government of the Republic of l, 1991 and December 31, 1992, following schedule.
- installments beginning on May 15, in four (4) equal semi-annual (i) thirty per cent (30%) will be paid 1993
- May 15, 1995. semi-annual installments beginning on (70%) will be paid in six (6) equal (ii) The remaining seventy per cent
- calculation shown in the Annex II attached calculated in accordance with the (b) The amount of the interest referred to in (a) (i) and (ii) above will be to this Note. method of
- interest will be calculated in accordance with be paid on May 15 and November 15 each year, the method of calculation shown in the Annex beginning on May 15, 1993. III attached to this Note. (2) Interest on the Specified Interest will The amount of such
- 4. (1) The Government of the Republic of Peru

- (2)三パーセントとする。 繰延商 業債務に対する支払計画上の利子率は、 年六・
- (b) が決済され 定方法を算式で表したものが、 子率を乗じて算定される。 いう利子率を三百六十五で除して算定される。 支払われる利子の額は、 ないままに経過した日数及び一日当たりの利 未決済の債務の額に当該債務 一日当たりの この書簡の附属書四 利子率は、 萷 記 に の (a) 算 掲 に
- 5 1 ら生ずる遅延利子を4⑵似にいう利子率に年○・五パーセン の支払 を加 ペル えた利子率によって支払う。 1 共和国政府は、 画を含む。)上の支払が遅延した場合には、 支払計画 (3及び41)に掲げる利子 未払額か
- 6 及び課 支払 徴 われる利子については、 金が 免除される。 ペルー 共和国のすべての租税
- 7 ペ 和 国政 府 は、 商 業上の関係債務の決済に伴って生

- мау 15, 1993. will pay to the Creditors, on May 15 and The first payment of interest will be made on on each of the Rescheduled Commercial Debts to calculated as described in sub-paragraph (2) November 15 each year, interest to be below, accruing on or after January 1, 1993, the extent that they have not been settled.
- per cent (6.3%) per annum. the Payment Scheme will be six point three Rescheduled Commercial Debts applied (2) (a) The rate of interest on the
- calculation mentioned above is shown in the sixty-five (365). The illustration in the dividing the rate of interest referred to daily interest rate is calculated by Annex IV attached to this Note. form of numerical formula of the method in (a) above by three hundred and settled and the daily interest rate. number of the days the debt has not been the debt unsettled by the product of the be calculated by multiplying the amount of (b) The amount of interest to be paid will
- retarded, the Government of the Republic paragraph (1) of paragraph 4 above, is of interest referred to in (a) of subinterest set out Scheme, including the payment schedule of paragraph (2) of paragraph 4 above. five per cent (0.5%) per annum above the the overdue amount at the rate of nought Peru will pay the late interest accruing In case where any payment under the Payment in paragraph 3 and subfrom point
- 6. The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Republic of Peru.
- .7 The Government 0f the Republic 0f Peru

議

ず る銀 行 手数 料 を支払う。

ペ

ルー

との四の債務救済措置取極

8 除 な くほか、 ٧١ 関 ŧ 係契 の は 約 引き続 の 関係 条件のうちこの 契約の当事者間 き適用されることが 書簡において特に言及され で別段 確認 の合意 さ n る。 があ る 場 てい 合 を

9 え に与えら な条件を与 権 る。 者に対し債務救済措置に ペル 1 ħ 共和 えた場合には、 る条件より不利でない条件を、 国 政 、府は、 **(**) 当該 ずれ ついて24 か 第三国 の 第三 に定 の居住者であ 玉 め の 債権者に直 居住 る条件 者 る債 で より有利 一ちに与 あ 権 る 者 債

10 代 す 1 に 表者が 共和国 るため 関 ペ ル してペル 1 の協 新 政 の 府との 債 たな結論に到達 議 1 務 が行われる。 共和国政府の代表者及び関係債権諸 (この 間 でこの 取極が対象とする債務を含む。)の した場合には、 取 極 の継続又は修正について 日本国 政府とペル 国 政 再編 討 府 議 の

such

third country.

than those accorded

the terms and conditions not less favourable

to creditors resident in

forthwith accord to the Creditors

Peru will

認 され 本使は、 n ば幸 閣 Ŋ 下 が前 で あり 記 ます。 この了解 を ペ ル 1 共和国政府に代わっ て確

つ て 本 敬意を 使 は、 以上 表します。 を申し 進め る に 際 Ų ここに重 ね て 閣 下に 向 か

千九百九十三年四月二日にリマで

pay bank charges incidental to the of the commercial debts concerned. settlement

- of paragraph 2 with regard to debt relief country terms and conditions more favourable 9. If the Government of the Republic of Peru measures, the Government of the Republic of than those referred accords to creditors resident in any third upon by the parties to the contracts concerned. remain applicable, unless otherwise agreed specifically referred to in this Note will conditions of the contracts concerned 8. It is confirmed that the terms and to in sub-paragraph (4)
- connection with reorganization of the Pedebts including the debts covered by the modification of the present arrangements Government of the Republic of Peru in order concerned come to a new conclusion in of the Governments of the creditor countries 10. If the representative of the Government of the Republic of Peru and the representatives to discuss the matter of continuation or held between the Government of Japan and the present arrangements, consultations will the Peruvian

Peru. behalf of the Government of the Republic of would confirm the foregoing understanding on I should be grateful if Your Excellency

consideration. to Your Excellency the assurance of I avail myself of this opportunity to renew my highest

ペルー共和国駐在

(Signed) Nobuo Nishizaki

Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Republic of Peru

日本国特命全権大使 西崎信郎

ペルー共和国

経済財務大臣

ホルへ・カメット・ディックマン 閣下

His Excellency
Jorge Camet Dickmann
Minister of Economy and Finance
of the Republic of Peru

附属書一

遅延利子の額の算定方法の算式

$$I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

I:利子の額

A:未決済の債務の額

D:債務が決済されないままに経過した日数

R:年間の利子率

(注)

- 含む。)の日数に等しい。 | 済期日から千九百九十一年九月三十日までの間(両期日を1) | Dは、債務の各々の当初の弁済期日又は書簡に定める弁
- とする。 とする。 ント、1⑴心にいう債務については、年八・五パーセントの Rは、1⑴心にいう債務については、年六・三パーセ

ANNEX I

Numerical formula of the method of calculation of the amount of the late interest

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

The amount of the interest

H

- A: The amount of the debt unsettled
- D: The number of the days the debt has not been settled
- R: The rate of interest (per annum)

(Note)

(1)

- D is equal to the number of the days from each original due date of the debt or date of payment stipulated in the Notes to September 30, 1991 (both dates inclusive).
- (2) R is six point three per cent (6.3%) per annum for the debts referred to in (a) (ii) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 and eight point five per cent (8.5%) per annum for the debts referred to in (b) of the said sub-paragraph.

特定の利子の額の算定方法の算式

II A × U × × ×

I .. 利子の

A 未決済の債務の額

D .. 債務が決済されないままに経過した日数

R 年 間 の 利子率

(注)

(1) 初の弁済期日から千九百九十二年十二月三十一日までの間 (両期日を含む。)の日数に等しい。 1 ①匈印にいう債務については、 D は、 債務の各々の当

- (2)での間 百九十一年十月一日から千九百九十二年十二月三十一日ま 1 (1) (a) (ii) (両期日を含む。)の日数に等しい。 10及びCDにいう債務については、 D は、 千九
- (3) R は、 4 ②匈に定める利子率に等しい。

ANNEX II

Interest calculation of the amount of the Specified Numerical formula of the method of

ti Þ × $\times R \times \frac{1}{365}$

The amount of the interest

:

- amount of the debt unsettled
- not been settled number of the days the debt has

D:

A

R: The rate of interest (per annum)

(Note)

(1)

- from each original due date of the debt to December 31, 1992 (both dates D is equal to the number of the days paragraph 1. inclusive) for the debts referred to in (a) (i) of sub-paragraph (1) of
- (2) debts referred to in (a) (ii), (b) and (c) of sub-paragraph (l) of paragraph D is equal to the number of the days from October 1, 1991 to December 31, 1992 (both dates inclusive) for the
- (3)R is equal to the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph (2) of paragraph 4.

附属書三

特定の利子に対する利子の額の算定方法の算式

$$I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

I:利子の額

A:未決済の債務の額

D:債務が決済されないままに経過した日数

R:年間の利子率

(注)

- (1) Aは、未決済の特定の利子の額に等しい。
- 、。 三年五月十四日までの間(両期日を含む。)の日数に等し一三年五月十四日までの間(両期日を含む。)の日数に等しついては、Dは、千九百九十三年一月一日から千九百九十三年五月十五日における最初の利子の支払に
- までの間(両期日を含む。)の日数に等しい。は、Dは、当該支払に先立つ支払の日から当該支払の前日3.最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払について
- 4 Rは、42回にいう利子率に等しい。

ANNEX III

Numerical formula of the method of calculation of the amount of the interest on the Specified Interest

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

 \mathbf{H}

The amount of the interest

..

- A: The amount of the debt unsettled
- D: The number of the days the debt has not been settled
- R: The rate of interest (per annum)

(Note)

- A is equal to the amount of the Specified Interest unsettled.
- (2) With respect to the first payment of the interest (May 15, 1993), D is equal to the number of the days from January 1, 1993 to May 14, 1993 (both dates inclusive).
- (3) With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).
- (4) R is equal to the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph(2) of paragraph 4.

ANNEX IV

附属書四

千九百九十三年一月一日以後に生ずる利子の額の算定方法の

算式

 $I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$

I:利子の額

A:未決済の債務の額

D:債務が決済されないままに経過した日数

R:年間の利子率

(注)

- 三年五月十四日までの間(両期日を含む。)の日数に等しついては、Dは、千九百九十三年一月一日から千九百九十〇 千九百九十三年五月十五日における最初の利子の支払に
- までの間(両期日を含む。)の日数に等しい。は、Dは、当該支払に先立つ支払の日から当該支払の前日3 最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払について

Numerical formula of the method of calculation of the amount of the interest, accruing on or after January 1, 1993

$$= A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

Н

The amount of the interest

H..

- A: The amount of the debt unsettled
- D: The number of the days the debt has not been settled
- R: The rate of interest(per annum)

(Note)

(1)

- With respect to the first payment of the interest (May 15, 1993), D is equal to the number of the days from January 1, 1993 to May 14, 1993 (both dates inclusive).
- With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).

(2)

 $\stackrel{\frown}{\sim}$ ル 側 書簡)

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(日本側書簡)

国政府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、 更に、 閣下の書簡に述べられた了解をペルー共和

か って敬意を表します。 本大臣は、 千九百九十三年四月二日にリマで 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

ぺ 一共和国

ル 経済財務大臣 ホルへ。カメット・ディックマン

ぺ ル 一共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎閣下

(Peruvian Note)

Lima, April 2, 1993

Excellency,

date, which reads as follows: receipt of Your Excellency's Note of today's I have the honour to acknowledge the

"(Japanese Note)"

Excellency's Note. I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Peru the understanding set forth in Your

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Jorge Camet Dickmann Minister of Economy and Finance of the Republic of Peru

and Plenipotentiary of Japan to the Republic of Peru Ambassador Extraordinary Nobuo Nishizaki His Excellency の繰 額延債 務

関す ル る日 1 石 本 油公社等が負う債務についての債務救済措置 国 政 府とペルー 共和国政府との 間の交換

公 に

日 本 側 書 簡

訳 文

は、 بح を 結 者と関係債 十六日及び十 の間 論に基づき 有します。 書簡 更に、 で行 をもっ 当該 わ 権 れ 日 諸 七 て た最 本 交渉 啓 国 日 国 上 政 に に 近 政 府 パ い お の交渉に言及する光栄を IJ 府 たし の 代 で い の代表者とペル て到 ます。 表者との 開 催 さ 達した次 本使 れ たペ 間 は、 の の了 1 協議 ル 共和 千 1 九百 に 解を確 共 玉 お 有します。 和 政 い 玉 九 府 て + 認する光栄 政 到 の 府 代表者 達 年九 の した 本使 代 表 月

1 れ PECO」という。)により、 N ることになる。 OC」という。)及び日本ペルー 債務繰延方式による債務救済措置が、 日本国 石油株式会社(以下「JA の 関係法令に従ってとら 石油 公団 (以 下 J

2 (1)方に 年八月二 供給 グびペ おいてJ 繰り延べられ お 資 ル 11 関 金 十八日 1 て ベル 供与か する契約 N 0 発 に Č 1 金 る債務 ら生 及 び J 融 共和 締結された貸付け並びに原 公社 (以 下 国 じた次 (以下「繰延債務」という。)は、 APECOとの間で千九百七十四 の (以下「債務者」という。)と他 政 「契 の債 府 約 企業であるペル 務 という。)に基づ の 元 本及 び 油 利子 及び 1 石油 石油 ٧١ か ら成 て行 公社 製 方

(Japanese Note)

Lima, April 2, 1993

Excellency,

concerned held in the course of the said negotiations: confirm the following understanding reached the Governments of the creditor countries the Government of the Republic of Peru and of consultations between the representatives of basis of the conclusions reached during the of the Republic of Peru that were held on the the Government of Japan and of the Government negotiations between the representatives of 17, 1991. I have further the honour I have the honour to refer to the recent Paris on September 16

Oil Corporation (hereinafter referred to as regulations of Japan. accordance with the relevant laws and "the JNOC") and Japan Peru Oil Co., Ltd rescheduling will be taken by Japan National (hereinafter referred A debt relief measure in the form of to as "the JAPECO") in

governmental corporations of Financiera de Desarrollo S.A. between Petroleos de Peru and Corporacion Supply concluded on August 28, 1974 Loans and Crude Oil and Refined Products financing made under the Contracts concerning and interest on the debts originating from the Debts") consist of the following principal of (1) The debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Contracts") (hereinafter referred to as "the Rescheduled the Republic of

債務繰延べの条件は、

一方において債務者と他方において

る。

- む。)が又は到来する債務(過去に繰り延べられた債務を含か又は到来する債務(過去に繰り延べられた債務を含十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した(8)千九百九十一年十月一日から千九百九十三年十二月三
- 未払の債務(過去に繰り延べられた債務を含む。)(1)千九百九十一年九月三十日以前に弁済期限の到来した
- 月三十日以前に生じたもの()のにいう債務の遅延利子であって、千九百九十一年九
- ○八、九七八、七四○円)から成る。 一は八千八百七十六万九千五百八十八円(八二、一十十六九、五八八円)及びJAPECOに対する債務の額で七六九、五八八円)及びJAPECOに対する債務の額である二百十一億八千八円(一〇三、二九七、七四八、三二八円)にな百二十八円(一〇三、二九七、七四八、三二八円)にな〇八、九七八、七四〇円)から成る。
- より修正されることがある。に日本国政府及びペルー共和国政府の関係当局間の合意ににおいてJNOC及びJAPECOが行う最終的照合の後(3)(2)にいう総額は、一方において債務者の関係当局と他方

- Peru (hereinafter referred to as "the Debtors") on the one hand and the JNOC and the JAPECO on the other:
- (a) The debts, including previously rescheduled debts, falling or having fallen due between October 1, 1991 and December 31, 1993, both dates inclusive;
- (b) The debts, including previously rescheduled debts, having fallen due on or before September 30, 1991 and not paid; and (c) The late interest on the debts referred to in (b) above, having accrued on or before September 30, 1991.
- (2) The total amount of the Rescheduled Debts will be one hundred three billion two hundred ninety seven million seven hundred forty eight thousand three hundred and twenty-eight yen (\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\footnote{\f
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Peru, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Debtors on one hand and the JNOC and the JAPECO on the other.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements

た、

2 (1) (b)

にいう債務及び2⑴⑵にいう遅延利子につい

百九

十一年十月一

日からそれぞれ適用さ

n

る。

て

原則を含むも J (以下「債務 NOC及びJ のに 繰 延 Α お P 契約」という。)であって、 いて規定される。 Ε c 〇との間で締結され る債務繰延契約 なかんずく次 の

- ⑴ 繰延債務の各々は、次の計画に従って支払われる
- (a) に 始 J まる十 N 0 С 四回 に対 の均 する債 等半年賦払によって行われる。 務 の支払は、 二千年十一月十 五. 日
- (2)2 (1) (b) 繰延債務 十五日に J (a) に A V P に対する利子率は、 始まる二十二回の均等半年賦払によって行 う債 E C O 務については、 に対 する 債務 の支払は、二千六年十 年五・五パーセントとし 当初の弁済 期 日 から、 わ 一月 ま れ
- (1)利子の 日に始ま れ 年五月十五日に る。 延 千九百 日 債 まで その利子率は、 務 額に対 残 九十 る六回 りの七十 の利子に関 の 間 し (両期 一の均 て千九百九十三年一月 始まる四 年十月一日から千九百九十二年十二月三十 パー し、 等半年賦払に 日 32にいう利子率と同等 セントは、千九百九十五年五月十五 を含む。)に生じ 三十パー 回 の 均等半年 よって支払 セントは、 日 ·賦 払 た J から利子が課 によって支払 N 0 C われ の率とする。 千九百九十三 る。 に対する そ さ の わ

to be concluded between the Debtors on one hand and the JNOC and the JAPECO on the other (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreements"), which will contain, inter alia, the following principles:

- (1) Each of the Rescheduled Debts will be paid in accordance with the following schedule.
- (a) The payment of the debts to the JNC will be made in fourteen (14) equal semi-annual installments beginning on November 15, 2000; and
- (b) The payment of the debts to the JAPECO will be made in twenty-two (22) equal semi-annual installments beginning on November 15, 2006.
- (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts will be five point five per cent (5.5%) per annum beginning from the original due dates for the debts referred to in (a) of subparagraph (1) of paragraph 2, and from October 1, 1991 for the debts referred to in (b) of the said sub-paragraph and the late interest referred to in (c) of the said subparagraph.
- 4. (1) With regard to the interest on Rescheduled Debts to the JNOC, having accrued during the period between October 1, 1991 and December 31, 1992, both dates inclusive, thirty per cent (30%) will be paid in four (4) equal semi-annual installments beginning on May 15, 1993. The remaining seventy per cent (70%) will be paid in six (6) equal semi-annual installments beginning on May 15, 1995. Interest, the rate of which is the same as that referred to in sub-paragraph (2) of paragraph 3, will be charged on those amounts beginning from January 1, 1993.

(2)う利子率と同等の率とする。 四年一月一日から利子が課され、 払 P によって支払 ECOに対する繰延債務の利子に関し、 日までの間 千九百九十 千九百九十四年五月十五日に始まる十回の均等半年賦 (両期日を含む。)に生じたか又は生ずるJA われる。その利子の額に対して千九百九十 年十月一日から千九百九十三年十二月三十 その利子率は、 百パー 3 (2) セント に い

5 するため 代 に 表者 共和 関 ル 国 が新たな結 てペルー共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の 1 の協議 政 の 債務 府との が行 (この取極が対象とする債務を含む。)の再編 間 論 に到 わ でこの取極 れる。 達した場合には、 の継続又は修正について討議 日本国政府とペル

認されれば幸いであります。 本使は、閣下が前記の了解をペルー共和国政府に代わって確

って敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

千九百九十三年四月二日にリマで

Rescheduled Debts to the interest on the Rescheduled Debts to the JAPECO, having accrued or accruing during the period between October 1, 1991 and December 31, 1993, both dates inclusive, hundred per cent (100%) will be paid in ten (10) equal semi-annual installments beginning on May 15, 1994. Interest, the rate of which is the same as that referred to in sub-paragraph (2) of paragraph 3, will be charged on those amounts beginning from January 1, 1994.

5. If the representative of the Government of the Republic of Peru and the representatives of the Government of the creditor countries concerned come to a new conclusion in connection with reorganization of the Peruvian debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Peru, in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Peru.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

ペルー共和国駐在

(Signed) Nobuo Nishizaki Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Republic of Peru

日本国特命全権大使 西崎信郎

His Excellency
Jorge Camet Dickmann
Minister of Economy and Finance
of the Republic of Peru

ペルー共和国

経済財務大臣

ホルヘ・カメット・ディックマン閣下

二〇三八

ル 1 側書簡

(訳文)

次 の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(日本側書簡)

国政府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、 更に、 閣下の書簡に述べられた了解をペルー共和

カ> って敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

千九百九十三年四月二日にリマで

ぺ ル ļ · 共和国

経済財務大臣 ホルへ。カメット・ディックマン

ペ ル 1 共和国駐在

日本国特命全権大使 西崎信郎閣下

(Peruvian Note)

Lima, April 2, 1993

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Excellency's Note. Peru the understanding set forth in Your

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) (Signed) Jorge Camet Dickmann Minister of Economy and Finance of the Republic of Peru

and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary Nobuo Nishizaki His Excellency to the Republic of Peru

済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 これらの取極は、我が国に対するペルーの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その返